
目 次

はじめに

I 部 ソーシャルワークの枠組み

第1章 ソーシャルワークとは

- ① ソーシャルワークと社会福祉，社会保障の関係…4
- ② ソーシャルワークの理論と実践の関係…5
ソーシャルワークの理論とは 5 / ソーシャルワークの理論と実践の関係——「ソーシャルワーク専門職のグローバル定義」から 7
- ③ ソーシャルワークの専門性…8
- ④ ソーシャルワークの構成要素…9
クライアント 10 / ニーズ 11 / ソーシャルワーカー 12 / 社会資源 13

第2章 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク

- ① ソーシャルワークの射程と独自性…18
人と環境との相互作用／交互作用 18 / 一般システム論とソーシャルワーク 19 / 社会システム理論とソーシャルワーク 20
- ② ソーシャルワークの視点と実践領域…21
エコシステムの視座から捉えるソーシャルワーク実践 21 / 拡張するソーシャルワークの実践領域 22 / バイオ・サイコ・ソーシャルから捉えるソーシャルワークの視点 23
- ③ ミクロ・メゾ・マクロレベルのソーシャルワーク…25
人と環境とソーシャルワーク実践 25 / 4つのシステムモデル 27 / ミクロレベルのソーシャルワーク 28 / メゾレベルのソーシャルワーク 29 / マクロレベルのソーシャルワーク 30
- ④ ミクロ・メゾ・マクロレベルのソーシャルワーク事例…30
ミクロレベルのソーシャルワーク支援 30 / メゾレベルのソーシャルワーク支援 31 / マクロレベルのソーシャルワーク支援 32

第3章 ソーシャルワーク専門職のグローバル定義

- ① ソーシャルワーク専門職のグローバル定義とは…36
グローバル定義の歴史的な位置づけ（時間軸） 36 / 定義展開と重層的な定義体系

- (空間軸) 40
- ② グローバル定義の制定をめぐる論議…42
 制定の経緯 42 / 見直しの要点 43
- ③ ソーシャルワークの中核となる任務・原則・知・実践…45
 ソーシャルワークの中核となる任務 45 / ソーシャルワークの原則 46 / ソーシャルワークの知 47 / ソーシャルワークの実践 48
- ④ アジア太平洋地域と日本のソーシャルワークの特徴…49
 アジア太平洋地域展開が示す社会的な文脈と重視する点 49 / 日本展開が示す社会的な文脈と重視する点 50

第4章 ソーシャルワークの機能と役割

- ① ソーシャルワークの「機能」・「役割」…54
 ソーシャルワークの機能とは 54 / ソーシャルワークの役割と機能との関係 55 / ソーシャルワークの機能とソーシャルワーク方法論との関連 55 / ソーシャルワーカーはすべての機能・役割を担うのか 55
- ② ソーシャルワークの機能…56
 NASWのソーシャルワークの機能 56 / 岡村重夫の社会福祉の機能 58
- ③ 地域共生社会の実現のために求められるソーシャルワークの機能…61
 「地域共生社会」の実現に向けて 62 / ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に求められる役割 62 / ソーシャルワークの機能 63

第5章 日本におけるソーシャルワーカー職

- ① 専門職の定義と要件…68
 専門職の定義 68 / 専門職の要件 68 / 名称独占と業務独占 69
- ② 国家資格としての社会福祉士・精神保健福祉士…70
 定義と現状 70 / 社会福祉士の法制化 70 / 社会福祉士及び介護福祉士法の改正 71 / 認定社会福祉士制度 72 / 精神保健福祉士の法制化 72 / 社会福祉士および精神保健福祉士の資格取得ルート 72
- ③ ソーシャルワーカーの職域と職種…74
 社会福祉士の職域 74 / 社会福祉士が活躍する職種 75 / 精神保健福祉士の職域と職種 76
- ④ 職能団体…78
 自己研鑽の重要性 78 / 日本ソーシャルワーカー連盟(JFSW) 78 / 日本社会福祉士会 79

Ⅱ部 ソーシャルワークの現在・過去・未来

第6章 ソーシャルワークの沿革——前史から発展・統合化

- ① ソーシャルワークの源流（～1920年代）…86
ソーシャルワーク前史 86 / 産業革命と社会調査 86 / ソーシャルワークの源流 87 / リッチモンドとケースワークへの発展 88
- ② ソーシャルワークの基礎確立期（1920～1940年代）…89
ケースワーク 89 / グループワーク 90 / コミュニティワーク 90
- ③ ソーシャルワークの発展期（1950～1960年代）…91
ケースワークにおける理論の発展 91 / グループワークにおける理論の発展 92 / コミュニティワークにおける理論の発展 93
- ④ さまざまなモデルの登場と統合化の動き（1970～1990年代）…94
さまざまなアプローチモデルの登場 94 / 統合化の動きとジェネラリストアプローチ 94 / 生活モデルとジェネラリストソーシャルワーク 95

第7章 ソーシャルワークの沿革 ——ポストモダンソーシャルワークの潮流

- ① モダンソーシャルワークの成立と限界…102
ソーシャルワークと近代（モダン） 102 / モダンソーシャルワークの特徴 103 / モダンソーシャルワークの限界 104
- ② ポストモダンソーシャルワークの潮流…105
ポストモダン思想 105 / 建築にみるポストモダン 105 / ソーシャルワークとポストモダン 106 / ストレングス概念 107 / クリティカルソーシャルワーク 107
- ③ ポストモダンソーシャルワークの特徴…108
モダンソーシャルワークとポストモダンソーシャルワーク 108 / 支援方法 108 / 支援プロセス 109 / 問題の捉え方 109 / 自己のあり方 109 / 専門性 110 / 科学性 110 / 言葉の役割 110
- ④ ポストモダンソーシャルワークの具体例と課題…111
ポストモダンソーシャルワークの具体的な支援展開：ナラティブアプローチ 111 / ポストモダンソーシャルワークの限界と課題 111

第8章 日本におけるソーシャルワークの沿革

- ① 明治期の慈善救済事業…116
明治期の公的救済 116 / 慈善救済事業の展開 116 / 慈善救済事業への国家介入 117 / 感化救済事業講習会と慈善団体の組織化 117

- ② 社会事業の成立とソーシャルワークの萌芽…118
 濟世顧問制度と方面委員制度の成立 118 / 社会事業の成立期 119 / 社会事業期のケースワークの展開 120 / 昭和恐慌と救護法の成立 120 / 社会事業従事者の養成 121 / 戦時体制と厚生事業 121 / 戦前・戦中のソーシャルワークの展開 122
- ③ 戦後復興とソーシャルワークの再生…123
 GHQの改革と社会事業学校の開校 123 / 福祉三法体制と社会福祉事業法の成立 124 / 戦後復興とソーシャルワークの導入 125
- ④ 高度経済成長以降のソーシャルワークの発展…126
 福祉六法体制と社会福祉の拡充 126 / 社会福祉協議会とコミュニティオーガニゼーション 127 / 1970年代以降のソーシャルワークの動向 127

第9章 総合的包括的な支援と多職種連携の実際

- ① 総合的かつ包括的な支援が求められる背景…132
 総合的かつ包括的な支援 132 / ジェネラリストアプローチにおけるシステム論と生態学的視点 133 / ミクロ・メゾ・マクロの相互作用 134
- ② 家族支援の実際…135
 家族の生活課題・ニーズ 135 / 家族理解 136 / 家族支援 137
- ③ 地域支援の実際…139
 地域包括ケアから地域共生社会へ 139 / 地域におけるニーズ 139 / ソーシャルサポートネットワーク 141 / 多職種連携 142 / 予防的支援 143 / 非常時や災害時支援 144

第10章 ソーシャルワークの研究と教育と実践をつなぐ

- ① ソーシャルワークの研究・教育・実践の動向と在り方…148
 ソーシャルワークにおける「研究」の重要性 148 / ソーシャルワーク専門職（プロフェッション）の成立要件とそれを支える研究 148 / ソーシャルワークの研究と教育と実践の乖離 149 / ソーシャルワークの研究と実践の乖離を埋める ECPM そして EBP へ 150
- ② ソーシャルワークの研究と教育と実践をつなぐ…152
 ソーシャルワーク教育における EBP への期待 152 / EBP に対する批判 152 / EBP に対する教員の批判とソーシャルワークに必要なエビデンス 154 / EBP に必要な広義のエビデンス 154 / 広義のエビデンスとしての援助方法を「つくる」, 「つたえる」, 「つかう」, 「ためる」 155 / 研究と教育と実践をつなぐ援助方法の開発的研究 156

Ⅲ部 ソーシャルワークの専門的価値について知る

第11章 ソーシャルワークの専門的価値

- ① ソーシャルワークの専門的価値観とは…164
個人的価値観と専門的価値観 164 / ソーシャルワークの価値観 164 / ソーシャルワークにとって専門的価値観の重要性 165 / ソーシャルワークの価値観と専門職アイデンティティ 166
- ② ソーシャルワークの価値観と倫理…167
ソーシャルワークの価値観と倫理の関係 167 / ソーシャルワークの倫理 168 / ソーシャルワークが抱えるジレンマ 169 / ソーシャルワークの矛盾への対処 169
- ③ ソーシャルワークの価値観に基づく実践…170
問題認識 170 / 反抑圧ソーシャルワーク 171

第12章 ソーシャルワークの倫理

- ① ソーシャルワーカーの倫理綱領…176
倫理綱領とは 176 / 原理について（「ソーシャルワーカーの倫理綱領」） 177 / 倫理基準について（「ソーシャルワーカーの倫理綱領」） 181
- ② 行動規範…182
行動規範とは 182 / ビネットで考える 183

第13章 倫理的ジレンマ

- ① ソーシャルワーカーと倫理的ジレンマ…188
倫理的ジレンマとは何か 188 / ソーシャルワーカーの困難感とジレンマ 189 / 倫理的ジレンマ 190 / クライアントに対する倫理的ジレンマ 190 / 組織・職場に対する倫理的ジレンマ 192 / 社会正義に関する倫理的ジレンマ 193 / 普遍主義と相対主義, 社会正義と多様性の尊重 193
- ② 倫理的ジレンマのガイドライン…194
倫理的ジレンマの構造理解 195 / 倫理原則の順位付け 196 / 倫理的ジレンマへの向き合い方 198